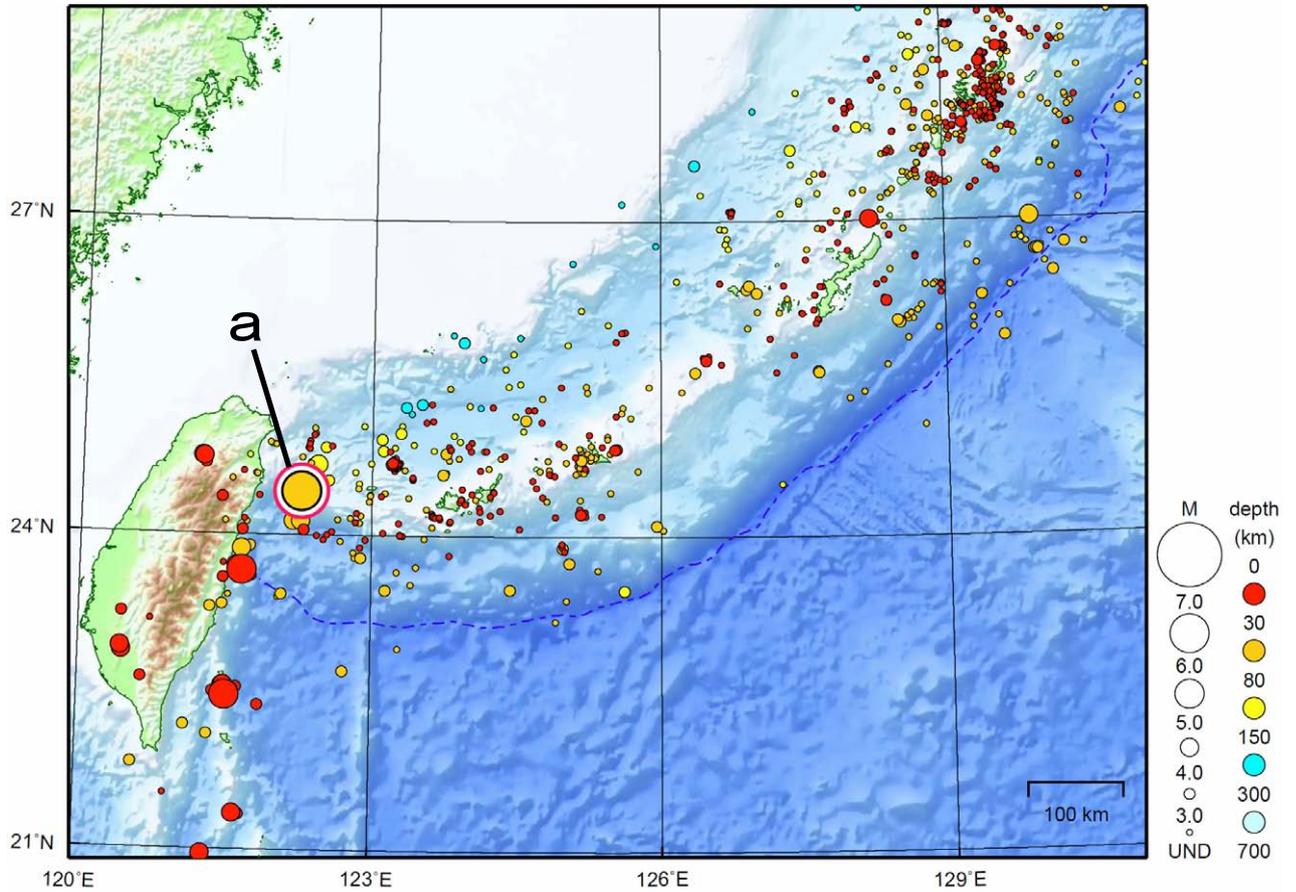


# 沖縄地方

2012/06/01 00:00 ~ 2012/06/30 24:00

N=935

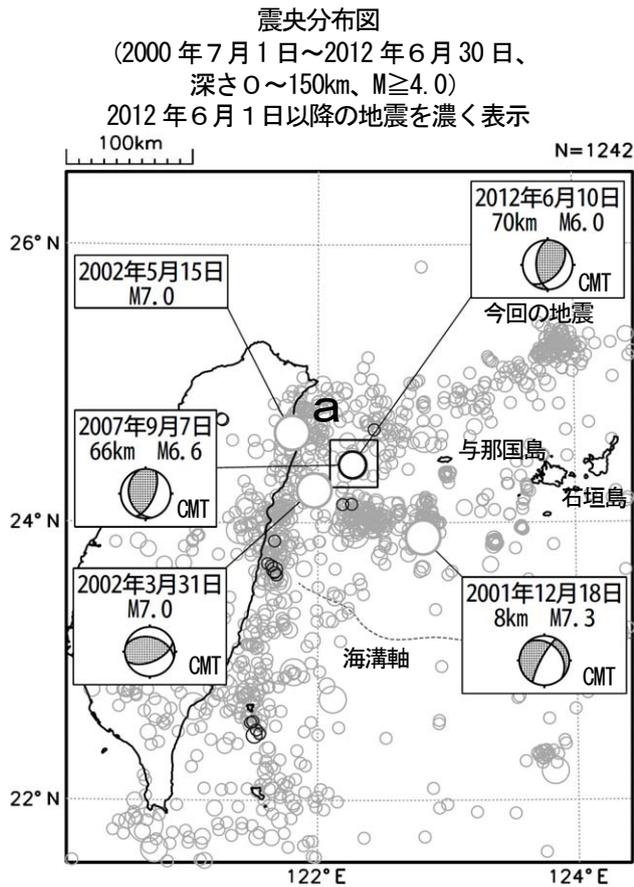


地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

a) 6月10日に台湾付近でM6.0の地震(最大震度3)が発生した。

[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

# 6月10日 台湾付近の地震

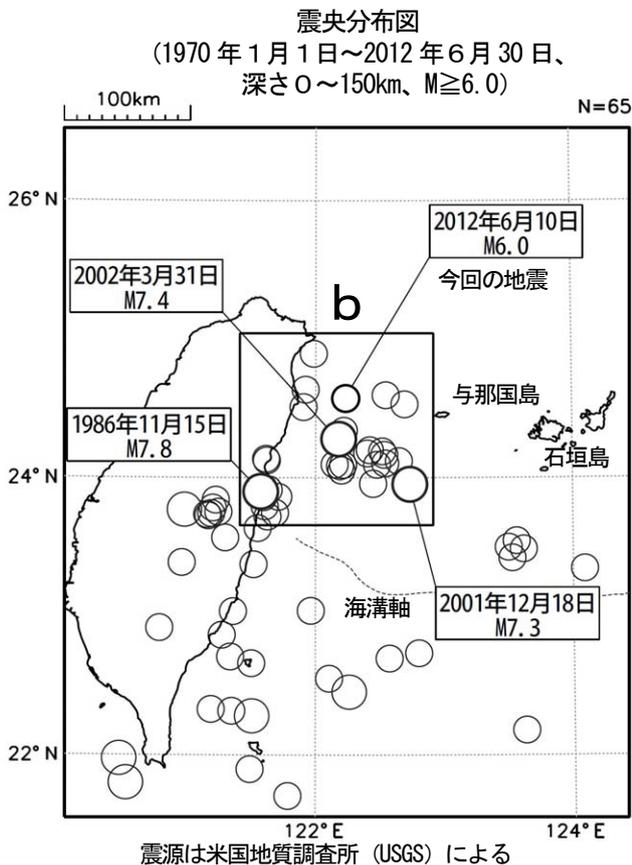
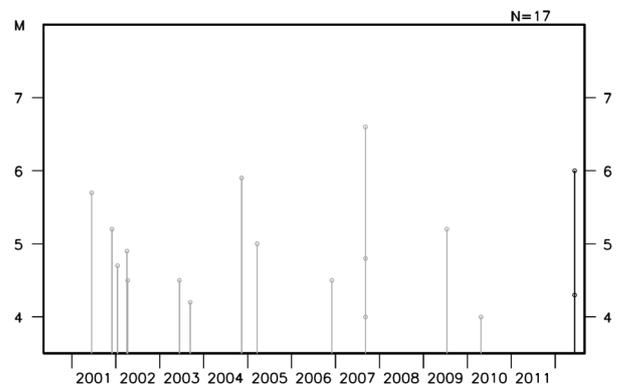


2012年6月10日06時00分に台湾付近(与那国島の西約80km)の深さ70kmでM6.0の地震(最大震度3)が発生した。

この地震の発震機構(CMT解)は、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

2000年7月以降の活動を見ると、この地震の震源付近(領域a)では、2007年9月7日にM6.6の地震(最大震度3)が発生するなど、M5.0以上の地震が時々発生している。

領域a内のM-T図



1970年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、1986年11月15日にM7.8の地震(最大震度3)が発生し、宮古島平良で30cmの津波を観測し、台湾では死者13人、負傷者45人の被害が生じた(被害は「宇津の世界被害地震の表」による)。また、2001年12月18日にM7.3の地震(最大震度4)及び2002年3月31日にM7.4の地震(最大震度3)が発生し、共に与那国久部良で12cmの津波を観測した(マグニチュードは米国地質調査所[USGS]による)。

領域b内のM-T図

